

ボランティア専門部 出品校一覧

学校名	番号	活動部名	出品内容
富山いずみ	1	JRC 同好会・生徒会	活動紹介
新湊	2	ボランティア部	ボランティア部活動紹介
氷見	3	JRC 部	JRC 部活動紹介
南砺福野	4	ユネスコ部	ユネスコ部活動紹介
新川	5	ボランティア部	新川高校ボランティア活動報告
高岡龍谷	6	ボランティア部	ボランティア部活動紹介
星槎国際	7	ボランティア部	ボランティア活動紹介
富山国際大学付属	8	ユネスコ部	ユネスコ部活動紹介

「非日常体験から得られる、新たな視点を」

例年ボランティア専門部では、生徒の知識やスキル、意識の向上を目指し、2回の生徒研修会を実施しています。

今年度の第1回は、7月15日(土)に富山介護テクノロジー普及・推進センターにて高齢者疑似体験講座に参加しました。参加者からは「普段気付かない困難について知ることができ、高齢者の気持ちが少し分かった」「今後、困っている高齢者がいたら進んで助けたい」との感想が聞かれました。

第2回は、9月16日(土)に四季防災館にて災害体験講習に参加しました。地震や火事、水害などを疑似体験し、災害ボランティアに活かせる知識やスキルを得ることができました。

11月11日(土)、12日(日)に富山県民会館で開催された県高文祭では、各校が活動内容を紹介するパネルを1階ロビーに展示しました。他校の活動について知り、自分たちの今後の活動への新たなアイデアを得ると同時に、来場者にも世代を超えてボランティアの輪を広げる好機となりました。

【高齢者疑似体験講座(7月)】



【災害体験講習(9月)】



【県高文祭での各校活動紹介パネルの展示】



富山県立富山いずみ高等学校

令和5年度 JRC 同好会活動紹介

校外清掃

- 7月5日(水) 1学期期末考査が無事に終了したこの日、富山いずみ高校周辺の清掃活動を行いました。
- 周辺には保育園や小・中学校があり、たくさんのおもちゃが集まる地域ですが、たばこの吸い殻やペットボトル、一般ゴミなどが落ちていました。わたしたちの通学路が危険で環境にも良くない状況であると感じました。
- わたしたちの清掃活動により、ゴミを捨てにくい環境づくりに貢献できたと思います。これからもJRC同好会の定期的な活動とし、今後はこの活動をいずみ高校生に呼びかけ、学校周辺を綺麗に保つ意識が広まるよう続けていきます。



第1回生徒研修会 高齢者疑似体験 福祉用具体験講座

- 7月15日(土) 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)にて第1回生徒研修会が開催されました。
- 高齢者疑似体験では履や足におもりを装着することで、高齢者が思うように動きづらいくことを理解できました。普段はスムーズに歩ける階段でも、膝が曲がりにくいため一段ずつ慎重になりました。手指の拘縮によりうまく物をつかむことができず、高齢者は日常生活にも困難が生じているのだと感じました。
- 入浴介助器械を使用すれば、介助者の負担を軽減することができます。これらの福祉用具が広く活用される社会であるべきだと思います。



24時間テレビ46 街頭募金 呼びかけ ボランティア

- 8月27日(日) MAROOT会場にて街頭募金活動を行いました。
- 今年の24時間テレビのテーマは、「明日のために、今日つながろう」でした。コロナ禍の影響により実施困難だった募金活動ですが、数年ぶりに街頭にて協力を呼びかけることができました。
- マスク越しに大きな声で呼びかけたところ、小さな子どもからご年配の方まで幅広く募金していただくことができました。たくさんの方々に協力いただいただけでなく、自分たちの声が届き、人と人との繋がりを感ずることができました。
- これからも積極的な活動を通してひととの繋がりを感じ、明日の支えになるような活動を続けていきたいです。



第2回生徒研修会 防災体験

- 9月16日(土) 四季防災館にて第2回生徒研修会が開催され、防災体験を通して災害について学びました。
- 火災や水害などの自然災害を疑似体験し、自然災害の怖さを改めて実感しました。
- いつどこで発生するか誰にもわからない自然災害に対して、「富山県だから大丈夫」「わが家は心配ない」と思わずに、日頃から万全の備えが必要であると学ぶことができました。
- いま、災害が起こったら・・・どのような行動をとるべきか、みなさんも一緒に考えませんか？



氷見高校 JRC 部

日本
台風
大雨
2023~

氷見高校 J R C 部

ウクライナ
人道危機
2022~

☆学校紹介

氷見高校には、普通科・農業科学科・海洋科学科・ビジネス科・生活福祉科と5つの学科があり、学科別に特色のある学習を行っています。また、部活動にも積極的に取り組み、今年度は男子バドミントン部と自転車競技部、水泳、書道が全国大会に出場しています。また、春の選抜高等学校野球大会では、全校生徒で応援に行きました。体育大会や学校祭などにも生徒一丸となって活動しています。

☆JRC部の紹介

3年生23名、2年生18名、1年生20名の計61名が加入しています。SDGsや平和をテーマに、一人一人が目標を持ち、地域の方々と連携しながらボランティア活動を行っています。

☆活動日

毎週 月曜日・金曜日 15:30~16:30
校内・・・校内活動（募金等）、校外活動（施設訪問等）の準備
校外・・・ボランティア活動、施設訪問（学童保育、介護施設等）

☆ボランティア&研修スケッチ

ウクライナ出身の音楽家カテリーナ・グジーさんから、ウクライナの伝統料理「ボルシチ」を教えてくださいました。バンドゥーラの演奏もお聴きし、有意義な一時を過ごしました。



ボルシチを教わる様子

カテリーナさんと集合写真

ウクライナについて

モロコシ



2023.9.8 地震

2023.9.10 洪水

リビア



☆年間活動報告

- 1月 ・ 1円玉募金、書き損じハガキ回収
- 3月 ・ ウクライナ交流会
- 4月 ・ 学童へ寄贈品製作
- 5月 ・ 紙芝居制作開始
- 6月 ・ 氷見市海岸清掃
- 7月 ・ 第1回ボランティア専門部研修会
「高齢者疑似体験&福祉用具見学」
- 8月 ・ 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター
- 9月 ・ 学童保育訪問
・ 第2回ボランティア専門部研修会
「四季防災館」
- ・ 学校祭展示
- 11月 ・ 元気とやま紙芝居大会
・ 富山県高等学校文化祭展示
- 随時 ・ 募金活動
・ 施設へ寄贈品製作
・ 学校内外清掃活動



ユ

ネ

ス

コ

部

南
砺
福
野

トルコシリア
大地震の支援募金



親子で
たのしみまじり



南砺市
異文化交流
フェスティバル

かんぱくキッズ
パーティ



新川高校ボランティア部Sクラブ ～活動報告【これまでの取組から】～

これまでの取り組み報告

今年度ボランティア部Sクラブで取組んだ活動を紹介します。今年も地域の皆様からたくさんの方のボランティア活動のご依頼をいただきました。ありがとうございます。ここ数年、「まずは新川高校に声をかけさせていただきました」と、地域の皆様や各種団体様からの言葉が聞かれます。ボランティア部だけでなく学校一丸となつての活動の成果だと感じています。

【通年】寺子屋教室
近所の公民館で行われる小学生対象の子供教室のボランティアをしました。バドミントン教室に参加しました。



【8月】獣害対策ボランティア
魚津市内のぶどう園場で農作業ボランティアを行いました。県農林振興センターと西布施ぶどう組合さんに声をかけていただき活動のお手伝いを行いました。猛暑の中、イノシシ対策用のネットの設置を行いました。



【4月】魚津しんきろうマラソン
地域のイベントの補助に参加しています。



【5月】地域の祭「よっしゃ来い!! CHOROKUまつり」
地域のイベントの運営補助に参加しました。



【6月】インクルーシブサッカー
障害のある人でもプレイできるサッカーのお手伝いをしました。ルールは一般的なサッカーとは違う部分がありますが、みんなが楽しむことが一番大事だと知ることができました。



【通年】児童センターでの児童との交流
偶数月1回近所の児童センターに訪問し交流しています。



【10月】中川用水路清掃
中川用水路は学校の敷地内を流れる農業用の水路。その清掃活動を加積地域の方々と一緒に行いました。



新型コロナウイルス感染症の行動制限がなくなり、多くの活動ができるようになってきた今年度。4月から今までの活動をまとめましたが、このように多くのボランティアを体験しました。また、地域の方からボランティアのお誘いも多く頂けるようになりました。

これからも地域と連携していけるような活動を取組んでいきたいと思っています。

高岡龍谷高校 ボランティア部

高岡龍谷高校 ～ボランティア部活動報告～



▽△元気どやや中絶大会△▽

11月3日(金) 星峰国際高等学校で行われた元氣とやま中絶大会に参加しました。今年は1年生の3人でチームを作り、「ふしぎなしゃもじ」という紙芝居を読みました。この紙芝居を選んだ理由は、今年のテーマが「言葉でつなぐ笑顔の輪」ということで最後はみんな笑顔になるお話だったからです。

練習を重ねるごとに改善点が残つち出てきて、その部分を直していくことが楽しかったです。また、どうしても楽しんでもらえるかを考え、効果音を入れたり、声の強弱やトーンを変えたりと工夫しました。そして、高岡龍谷がこの紙芝居大会に参加して初の優秀賞を頂き、本当に嬉しかったです。審査で頂いたメダルがとても美味しく幸せな気持ちになりました。



▽△24時間テレビ募金活動△▽

8月27日(日) イオンモール高岡で24時間テレビ募金活動のボランティアに参加しました。まだ大きな声で呼びかけることができず、募金していただいた方にお礼を伝えるだけでしたが、多くの人から応援の言葉をもらい、久しぶりに人の関わりを持つことができて良かったです。来年も是非参加したいです。



▽△高2学生説明会「防災体験」△▽

9月16日(土) 四季防災館で第2回生徒説明会が行われ、地震、初期消火、煙、洪水などの防災体験をしました。まず非常事態だと判断力が鈍くなることを感じました。また煙の中を移動するとき、先が見えず、恐怖がありました。今回の体験で自然災害の恐ろしさを改めて知り、家族や友達など周りの人を守るためにも防災の知識を身につけたいと思いました。



▽△高1 国生説明会「福祉用具体験講座」△▽

7月15日(土) 富山県総合福祉会館で行われたボランティア専門部第1回生徒説明会「福祉用具体験講座」に参加しました。疑似体験で杖きり手袋に用具を装着してみると、とても動きづらく一苦労でした。高齢者の方は動きやスピードが限られてくるので、寄り添った姿勢で相手のペースに合わせる大切なのだと感じました。また介護施設では、介護される人、する人の両方が体の負担を軽減することができるように様々な工夫がされていることを知りました。私の祖父母はいつも笑顔で元気ですが、今後全力でサポートしていきたいと思いました。そして、高齢者の方がよりよく暮らせるようなもの開発に興味を持ちました。



▽△100万人のゴミ拾い△▽

7月3日(木) 明るい社会づくり高岡市民会連の代表の方から声を掛けて頂いて、「100万人のゴミ拾い」に参加しました。場所は伏木万葉ふもろ西辺で、朝7時に集合しました。すでに多くの方々が集まっておられ、幾つかのグループになって清掃活動を行いました。公園の方は思ったほどゴミはなく奇麗でしたが、海岸の方は木切れやプラスチックゴミなどがあり、ゴミの多さに驚きました。一人ひとりが環境問題を意識し、ゴミを減らすなど、自分ができることから行動を始めるということが大事だと感じました。



▽△ペルマーク回収△▽

昨年度からペルマークを集めています。時々、回収箱を開き、点数別に分けて、枚数を数え、点数ごとの袋に入れてあげています。回収箱に沢山入るときもあり、ほとんど入っていないときもあり、常に積極的に呼びかけたいと思います。



▽△参観ごっこ登山に参加△▽

9月17日(日) まぜごっこ登山ボランティアとして参加しました。駐車場のお手伝いをさせていただいたのですが、たくさんのお客様が次々と来客され、忙しかったです。でもスタッフの方たちがとても親切で、笑顔で応対することができました。また、様々な方々と話せることができ、とてもよい体験ができたと思います。次もこのような機会があったら、ぜひ参加したいと思いました。

▽△館内清掃「エコバッグづくり」△▽

9月29日(金) 30日(土)に本校の館内清掃が行われました。今年度は久しぶりに通常の学級で、たくさんの方が来校されました。そこで、昨年度ボランティア専門部主催の生徒説明会で教えて頂いた「エコバッグづくり」を広げようというコーナーをつくりました。宣伝がうまくできず、エコバッグをつくっていただいた方は少なかったのですが、ボランティア部の活動報告のバナーも展示することができて、活動内容を知っていただけるよい機会だったと思います。



Hello! Future ここで、未来と出会う。

Creating the Future
60th Anniversary

学校法人清光学園は、創立60周年を迎えました。

高岡龍谷高等学校 創立60周年・認定こども園ひかり幼稚園 創立50周年

「一人ひとりを大切に」

私たちは、1963年「思いやりと感謝のこころ」をもち、一人ひとりを育み伸ばす人間教育を基本に歩み始めました。そして、60年の歳月を経て、1万5千人を超える卒業生が国内外で活躍しています。

「新時代へ」

これからも伝統の人間教育、一人ひとりの幸せ「ウェルビーイング(well-being)」の実現を目指すこころの教育を基礎に、未来を模索した教育の革新に積極的に取り組んでいます。

さあ、未来へ。



星槎国際高校 ボランティア部

2023 星槎国際高等学校 富山学習センター ボランティア部 活動紹介

☆学校紹介☆



富山駅前 CiC ビル 5階



本校は広域通信制・単位制の高校で、北海道札幌市に本部校を置き、全国に30の学習センターとキャンパスがあります。富山学習センターは平成14年(2002)に開校し、2020年4月に富山駅前のCiCビル5階に移転しました。開校22年目となり、在籍生徒数は236名です。星槎は「人を認める」「人を排除しない」「仲間を作る」をモットーに、人との関わり合いを大切にしている学校です。

☆ボランティア部の活動紹介☆

【主な活動】

地域の行事・祭りに参加
地域・海岸清掃
紙芝居大会主催
学童保育での交流会やクリ

スマス会を開催
赤い羽根募金活動

ボランティア部では、地域の行事や祭りに参加したり、地域清掃、学童保育の行事主催、紙芝居の読み聞かせ活動を行っています。とくに地域の行事では、地域の少子化や高齢化という問題から「担い手」として、地域の人々に喜ばれている状況です。これからも地域とのつながりを大切にしていきたいです。



←海岸清掃、今年もかんばりました。SDGsについても考えるよい機会となりました。

募金活動→
初めて学校の外で、商店街とコラボして開催した文化祭で呼びかけました。



【富山県総合教育センターでのイベント】

7月7日(金)、体験交流活動「プレイパーク」に初めて参加し、けん玉・皿回りで遊ぶコーナーを担当しました。



【第11回元気とやま紙芝居大会】

11月3日(金)に開催。約90名の参加者がいました。高校生紙芝居大会には3校5チームが出場しました。

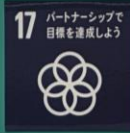


【あたごサマータイム】

学校がある愛宕地区の納涼祭「あたごサマータイム」に縁日コーナーを出店したほか、ステージ企画でよさこい部が出場し、行事の盛り上げに貢献しました。地域の方も喜ばれており、今後も継続して取り組んでいきたいです。

富山国際大学付属高校 ユネスコ部

TUINS



SDGs達成のために
高校生ができること

ユネスコ部は、ユネスコスクールのリーダーとしてSDGsの実現のために高校生ができる事を考え実践し、SDGsの輪を高内外に広げることを目的として活動に取り組んでいます。身近にある地域の問題と地球規模の問題を結びつけたボランティア活動を行っています。



アップサイクル

海岸清掃で拾ったゴミでアップサイクルをしました。UVレジンを使ったキーホルダーを作りました。

富山市さんと共同でオーバードホール中ホールをPRするのに用いたバナーフラッグを使って、エコバッグとペンケースを作りました。これからブックカバーを作る予定です。部員とアイデアを出しながら楽しく作ることができました。



環境



福祉

高齢者施設の方とオンラインで繋いでレクリエーションによる認知症予防の活動を行い、介護の負担を減らす取り組みを行っています。活動内容はゲームやクイズ、ラジオ体操などです。世代を超えた交流により、新たな知識や経験をいただけるのでとても楽しいです。高齢者の方と一緒に会話をすることもでき、普段できない体験ができるので部員からも楽しいという声が多いです。

学校敷地内および近隣地域の清掃を実施しています。他学年とも交流でき、部員が積極的に参加しています。9月に舟水市海老江で「海辺の漂着物調査」に参加しました。収集した漂着物をふるいにかけ、マイクロプラスチックを種類別に記録しました。調査を通して、海のゴミ問題の現状を知り、環境を大切にする意識が高まりました。

